

第15回JR京都駅ビル

大階段駆け上がり大会

西から元気を駆け上がれ

東日本へ元気をつなぐ絆の大会へ!!

JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会も今年で15回目を数え、伝統都市かつ国際都市「京都・KYOTO」の玄関口である京都駅ビルの171段の大階段を、寒風に負けることなく、元気よく駆け上がり、春を呼ぶ「京都の風物詩」として定着してきた。今大会は出場チーム数も72チームから、100チームに増やし、ユニークなイベントやアトラクションも行われ、寒風の中、元気に開催された。

力強く開会宣言する
堂屋敷青年女性委員長

主催者
代表挨拶
前田中央執行
委員長

「まぐろをめざして
駆け上がります」
選手宣誓は
びわ湖戦隊ハッチマン
(京都地本)
森真佑子選手と
原田久嗣選手

実況は
梶原アナ(左)と
大浦アナ
(KBS京都)

協力会社
京都駅ビル開発(株)より
別枝社長の挨拶

▼ホップステップジャンパーズ
(本社総支部)
宮下純平 選手 24秒39 (16位)

▶ホワイトホーク
(金沢地本)
清水浩信 選手
35秒40
(45歳以上の部36位)

◀レールスター大阪
(大阪地本)
白神純二 選手 31秒71
(98位)

◀オッシュョイ博多
(福岡地本)
西川真之介 選手
28秒99
(52位)

▲ジェイアール京都伊勢丹
佐藤晃栄 選手 33秒83 (134位)

▲J-tech
南 彩葉 選手
51秒69
(女性の部58位)

▼広島じゃけんず(広島地本)
田頭雪雄 選手 27秒20 (35位)

▲びわ湖戦隊ハッチマン
(京都地本)
原田久嗣 選手 31秒12
(87位)

▲ノンストップバス(中バス地本)
石川 傑 選手 24秒54 (17位)

また、大会の開催を通じて障害をお持ちの皆さんのスポーツ振興を願い、基金を募りました。併せて、模擬店として、けんちゃん汁、豚まん等の売上金を含み「412,600円」を京都障害者スポーツ振興会川端副会長へ、前田実行委員長から贈呈した。

☆今大会を成功裏に導いていただいた、選手、応援、スタッフのみなさまありがとうございました!!

大会は、昨年準優勝のクライマーズドリームが1分29秒28の新記録で優勝。個人では、上村洋太選手(クライマーズドリーム)が20秒02の新記録で優勝。45歳以上の部では、池上昌弘選手(クライマーズドリーム)が21秒98の新記録で優勝。女性の部では、斎藤有紀選手(クライマーズドリーム)が26秒46の新記録で優勝。これによりクライマーズドリームがグランドスラムを達成した。

春闘の前哨戦として、伝統都市かつ国際都市「京都KYOTO」の玄関口である京都駅ビル室町小路広場一帯において、2月18日(土)「第15回京都駅ビル大階段駆け上がり大会」を開催しました。

1998年から開催している大会も早いもので15回を数え、節目の大会として特別参加も含めて102チーム408名の選手が寒風の吹き荒れる中、全長70メートル171段に挑み約4,000名の観客を魅了しました。

天まで翔ける!
春よ来い

JR

WEST

西

労組

UNION

ニュース

No.8

(通算)No.436

2012.3.15

JR西労組ホームページ

http://www.jrw-union.gr.jp

西日本旅客鉄道労働組合

本部 530-0012 大阪府北区芝田二丁目一十八番

TEL 06-6375-1981(代)

TEL 06-6375-1982(代)

FAX 06-6375-1983(代)

FAX 06-6375-1984(代)

●発行責任者/伊前 達田

●編集責任者/伊前 均穂